

2025年度 後期公開講座

講座名	保育者のための表現講座 絵本の読み聞かせ×サウンド・アートワークショップ	
講師名	平中尚子、新城友紀、佐久本邦華（講座担当順）	
受講対象	絵本の読み聞かせや表現活動に興味のある方 (保育者として働いている方だけでなく、一般の方も受講できます)	
受講定員	20名まで	
講師紹介 (プロフィール)	地域こども保育学科にて、「言葉」「音楽」「造形」を専門とする教員3名が講師をつとめます。 「言葉」担当：平中尚子 子どもの言葉の発達や絵本に関する講義、児童文化財研究サークルの顧問を担当しています。子どもが楽しむ読み聞かせを実践してみましょう。 「音楽」担当：新城友紀 専門はピアノ、音楽を通して、日々学生たちと賑やかに過ごしています。身近な素材を楽器に変えて、子どもの想像力が広がる音楽遊びを一緒に楽しみませんか？ 「造形」担当：佐久本邦華 「子どもと造形表現」など造形関連科目を担当しています。身近な素材から広がる表現を楽しみましょう。	
講座内容	絵本の読み聞かせを基本として、絵本の世界のイメージを広げながら、表現遊びに繋げていく内容となっています。 題材とする絵本は、子どもたちに親しまれている「三びきのやぎのがらがらどん」。 講座を通して、絵本の読み聞かせの基本を学び、絵本の世界を表現する音探し、素材を探して作ったり描いたりする活動を楽しみます。 最後は全員で成果発表を行います。 保育や読み聞かせに活かせる多彩な表現方法について、仲間と一緒に楽しく学びませんか？	
回	内容	日程
1	【言葉】言葉の表現を楽しむ絵本の読み聞かせ	10月28日
2	【音楽】イメージを広げよう、絵本の中の音探し	11月4日
3	【造形】身近な素材で創造する絵本の世界	11月11日
4	【グループワーク】音楽・造形を合わせた読み聞かせの実演	11月18日
5	【成果発表】実演の発表、振り返り、まとめ	11月25日
○ 備 考（受講生が準備するもの等やその他、注意事項があればご記入ください） ●受講者は、絵本「三びきのやぎのがらがらどん（福音館書店、初版1965年）」を持参してください。毎回の授業で使用します。 ●第2回の音探しでは、自宅にある廃材を持ってきてもらいます。 ●第3回の造形の回には、エプロンを持参してください。 ●第5回に成果発表を行います。できるだけ5回の講座に出席してください。		